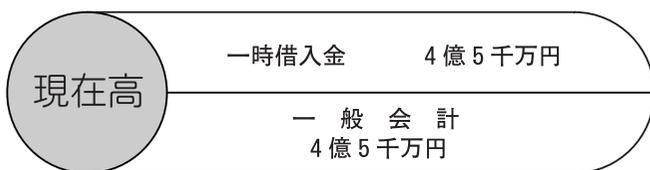




借入金の状況

一時借入金の現在高 (平成19年3月31日現在)

一時借入金とは、経理運営するうえで、資金不足となったとき、ほかの機関から一時的に資金を調達するものです。これは短期の借入で将来の負債としては残りません。



市債の現在高 (平成19年3月31日現在)

市債とは、市が学校や道路の建設など一度にたくさんのお金が必要になったとき、税金だけでまかなうことができないため、財源の一部として長期（2年以上）の借入金により資金を調達するものです。長期にわたって返済することにより、世代間の住民負担の公平を図ることができます。

(単位：千円)

借入先 会計名	財政融資資金	郵政公社資金	銀行ほか	合計
一般会計	12,694,255	2,387,142	8,244,257	23,325,654

市税の負担および収納状況

市税の負担額 (平成19年3月31日現在)

平成18年度の市税の調定額は29億462万4千円で、収入済額は26億4,645万7千円となっており、収納率は91.1%で昨年同期と比較し、0.6%増となっています。

市民の皆さんから納めていただく税金は、道路・公園の整備、学校建設等の貴重な財源であり、滞納が増加すると市民サービスの低下を招くことにもなりますので、必ず納期内に納めるようご協力をお願いします。

市民1人当たりの負担額 (人口31,059人 13,014世帯) (単位：円)

区分	市民1人当たりの負担額	市民1世帯当たりの負担額
調定額	93,520	223,192
収入済額	85,207	203,355

市税の収納状況 (単位：千円)

税目別	調定額	収入済額	収納率
個人市民税	1,116,432	952,545	85.3%
法人市民税	250,853	248,514	99.1%
固定資産税	1,036,201	978,505	94.4%
市たばこ税	303,839	282,698	93.0%
都市計画税	150,824	139,952	92.8%
軽自動車税	46,475	44,243	95.2%
合計	2,904,624	2,646,457	91.1%

基金の状況

主な基金と現在高 (平成19年3月31日現在)

基金は、特定目的のために財産を維持し、資金を積み立てまた定額の資金を運用するために設けるもので、法律や条例に基づく地方公共団体の財産のひとつです。

基金現在高 **27億875万円**

市民1人当たりの基金現在高 **87,213円**
市民1世帯当たりの基金現在高 **208,141円**

(単位：千円)

名称	目的	金額
財政調整基金	年度間の財源不均衡を調整するための基金	93,574
減債基金	市債償還に必要な財源とする基金（償還時に処分）	308,963
標津線代替輸送確保基金	標津線の代替輸送事業に充てる利息運用基金	198,145（うち、債権分 66,668）
地域福祉基金	在宅福祉の普及、向上経費等に充てる利息運用基金	225,662（うち、債権分 88,550）
人づくりまちづくり基金	人材育成、各団体の活動費に充てるための利息運用基金	102,105（うち、債権分 15,538）
土地開発基金	公共用地をあらかじめ取得するための基金	980,113（うち、債権分 90,987）
その他の基金	24基金	800,188（うち、債権分 19,586）
合計	30基金	2,708,750（うち、債権分 281,329）

※債権は、基金から一般会計等への貸付等による権利である。